



医療安全を学びほぐす

まなびほぐしとは、すでに学んだ知識や価値観を意識的に捨て去り、再び学び直すことです

医療安全マスター養成プログラム Day1・Day2 [第11期] 開催案内

本研修では、今まさに医療安全に熱意をもって取り組んでおられる方が、
実践の質をさらに高めるための考え方やのヒントを提供します。

各分野の第一線の講師による講義ややり取りに加え、リフレクション(省察)するための時間も積極的に設け、
理解を深めながら、明日からの業務にすぐお役立ていただけます。

インターネットや動画を活用し、忙しい方にも無理なくご参加いただけます。ぜひご受講ください！

日程

2024年

2025年

12月7日(土)・1月19日(日)

[1日目] 8時55分～17時30分(予定)

[2日目] 9時55分～17時(予定)

形式

- ・上記日程での、Zoomを使ったライブ配信
- ・事前の動画視聴(一部科目)

講師

(敬称略・五十音順)

- 荒井 俊行 (弁護士)
笈 淳夫 (工学院大学建築学部 教授)
荒神 裕之 (山梨大学大学院総合研究部医学域
医療安全学講座 教授)
- 瀧本 禎之 (東京大学大学院医学系研究科 准教授)
田中 健次 (国立大学法人電気通信大学 名誉教授
産学官連携センター 特任教授(副センター長))
- 中島 和江 (大阪大学医学部附属病院
中央クオリティマネジメント部 教授・部長、
病院長補佐、大阪大学総長補佐)
- 橋本 迪生 (日本医療機能評価機構 常務理事)
長谷川 剛 (上尾中央総合病院)



費用

- 病院機能評価認定病院、
又は受審申込済みの病院にご所属の方 66,000円(税込)
- 上記以外の医療機関にご所属の方 88,000円(税込)

定員

50名程度

※一旦お振込いただいた費用は原則としてご返金いたしかねます。

科目

オーガナイザー：長谷川 剛

- 事前動画視聴＋当日質疑応答
- ◆ 当日ライブ講義＋質疑応答

[1日目] 12月7日(土) 予防的安全管理

科目・テーマ	講師(敬称略)
◆ 医療の安全とは	橋本 迪生
◆ 施設・環境・設備のマネジメント	筧 淳夫
□ 医療安全・患者安全に通底するもの	田中 健次
◆ 医療チームや組織等へのレジリエンスの実装	中島 和江

[2日目] 1月19日(日) リスクが顕在化した後の安全管理

科目・テーマ	講師(敬称略)
□ 予期せぬ有害事象への具体的対応 ～臨床倫理の観点から～	瀧本 禎之
□ 予期せぬ有害事象への具体的対応 ～医療メデイエーションと価値共創～	荒神 裕之
◆ 予期せぬ有害事象への具体的対応 ～法的観点から～	荒井 俊行
◆ パネルディスカッション： 予期せぬ有害事象への具体的対応	荒井・荒神・瀧本
◆ 2日間の振り返り	

講義の一部は、事前動画として
繰り返しご視聴いただけます

申込

対象・詳細等をご確認の上、Webよりお申し込みください



URLもしくは左記QRコードから

<https://jq-edu.jcqhc.or.jp/program/sm/>

医療安全マスター養成プログラムとは...



Day1
Day2

継続研修
Day3・Day4

医療安全
マスター養成
プログラム修了

医療安全
マスター

- ・これまでの経験を省察する機会を提供します
- ・重要な視点や考え方を学びます

- ・グループワークを通じて抽象的な概念を、具体的な実践につなぎます
- ・学んだことを自分の言葉で伝える訓練をします

Day1・Day2と継続研修(Day3・Day4)、4日間のプログラムを修了された方に修了証を発行します

医療安全に関わる皆様の日々の業務のブラッシュアップと、継続的な学びを支援を目的とした、評価機構が提案する研修の体系です



※科目・タイトル名や進行順等、ライブ配信当日のプログラムは変更となる可能性もございます。予めご容赦ください。